

## 要 旨

試験委託者

環境省

表 題

パルミチン酸,2-スルホ-,1-メチルエステル,ナトリウム塩のオオミジンコ (*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

NMMP/E00/2080

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : パルミチン酸,2-スルホ-,1-メチルエステル,ナトリウム塩
- 2) 暴露方法 : 止水式
- 3) 供試生物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間 : 48 時間
- 5) 連数 : 1濃度区につき4連
- 6) 生物数 : 20 頭/1濃度区(1連につき5頭で1濃度区 20 頭)
- 7) 試験濃度 : 対照区、0.48mg/L、0.86mg/L、1.54mg/L、2.78mg/L および5.00mg/L  
(公比 1.8)(設定濃度)
- 8) 試験液量 : 100 mL
- 9) 照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗
- 10) 試験水温 : 20±1℃

結 果

## 1) 24 時間暴露後の結果

24 時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=2.02mg/L(95%信頼区間: 1.66mg/L~2.59mg/L)

## 2) 48 時間暴露後の結果

48 時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)=1.24mg/L(95%信頼区間: 0.63mg/L~2.21mg/L)

最大無作用濃度(NOECi)=0.63mg/L

100%阻害最低濃度=2.21mg/L

(上記濃度は、全て実測濃度の幾何平均値に基づく値)